

同年月日	令和 年 月 日	常務理事	事務長	担当者	標準報酬月額	
支給支払決議書	支払額					千円
	支給内訳	法定				年 月 日
		付加				
種類	療養費 (入院・入院外・歯科・調剤) 装具 その他 ()					

健康保険 被保険者・**家族** **療養費・療養付加金支給申請書** 令和 年 月 日提出


被 保 者 が 記 入	被保険者の記号・番号		被保険者(請求者)の氏名と印		フリガナ ケンボ タロウ		
	記号	番号	健保 太郎				
	被保険者(請求者)の現住所		〒 - 1-1-1		電話 ()		
	事業所の名称		株式会社				
	療養が被扶養者に関するときは、その方の		氏名	健保 花子	生年月日	昭・ <u>平</u> ・令 年 月 日	続柄 妻
	傷病名		腰痛症		発病又は負傷年月日(療養開始年月日)	令和 年 月 日	
	発病の状態又は負傷の原因及びその経過(詳しく記入)		家事をしているうちにだんだん痛くなった。			第三者行為によるものですか はい・ <u>いいえ</u>	
	診療を受けた病院等		名称	義肢製作所		← コルセットを作成したところ	
			所在地	2-1-1		← コルセットを作成した日	
	診療の期間(支給期間)		始	年 月 日	終	年 月 日	診療に要した費用の額 1 日間 円
診療の内容		コルセット作成					
療養の給付を受けることができなかった理由		保険適用外の為					

[添付書類] 下記1または2の場合、の件数分この申請書が必要です。(2の場合、前加入先が出した請求書にて件数をご確認下さい)

1. 保険証を持参しなかった場合
領収書(原本) 診療(調剤)報酬明細書(レセプト)の写し 別紙の「領収(診療)明細書」に医療機関の証明があるときは不要
2. 前加入の健康保険証を使用してしまった場合
領収書(原本)・・・前加入先に支払った分 診療(調剤)報酬明細書(レセプト)の写し・・・開封せずに提出してください
3. 装具(コルセット)を作った場合
領収書・装具明細書(原本) 医師の意見書 「靴型」装具のみ対象者が装着している写真
4. はりきゅう、あんま、マッサージの場合
領収書(原本) 領収(施術)明細書 保険医の施術同意書(初回と継続して治療を受けるときは6ヶ月に一度、再同意書が必要)

添付してください

在籍者は、事業所経由(給与加算)でお支払しますので、下記の委任状にご記入下さい。

委 任 状	私は会社を代理人と定め、本請求に基づく給付金に関する受領を代理人に委任します		
	本人	住所 1-1-1	
		氏名 健保 太郎	
	代理人	事業所住所 事業所名称 氏名	

←在籍者は記入と捺印をしてください

健保使用経過欄	
受付年月日	
受付番号	第 号
決定年月日	

退職者は、支払い口座を記入して下さい。(被保険者以外の口座へ振込を希望される場合は別紙委任状が必要です)

銀行	支店	普通	口座番号
信用金庫	出張所	当座	口座名義(加付)